

名称	野外炊事(全般)	雨天 ○
活動の概要	キャンプ生活の中で、自分たちで協力して食事を作ります。	季節 通年
		対象 高学年～
		人数 200名
持ち物・費用	本文参照	時間 3時間～
		職員の対応 事前指導・指導

【特長】

・炊事を通して協力の大切さなどを学ぶことができます。

【安全管理】(食中毒予防には特に注意してください)

衛生・・・手洗い、調理器具の洗浄・食品の保存、加熱調理、調理後はできるだけ早く食べる。
刃物の・・・包丁、ナイフ、ナタなど
やけど・・・まき、かまど、飯ごう、なべ、熱湯など

【貸出可能な物品】

はんごう(4合炊き)
なべ(約6.9ℓ)
鉄板(65cm×40cm)
焼き網(60cm×40cm)
はそり大(150人程度)
はそり小(60人程度)
お釜(2升炊き)
焼き台(炭をのせて使用)
四角コーナー
洗いおけ
お釜用のくど
なた(両刃)
五平もち用道具一式
※上記以外の物品をご希望の場合は職員にお問い合わせください。

【各自の持ち物】

○個人 食器、軍手、タオル、長袖、長ズボン、帽子
○各班 包丁、まな板、おたま、ボウル、ざる、しゃもじ、フライ返し、さいばし マッチ、うちわ、洗剤、スポンジ 亀の子たわし、ステンレスたわし ふきん、新聞紙、クレンザー
○全体 食材、調味料、アルミホイル、ラップ、ゴミ袋、ビニール袋、手洗い石鹸 予備品(食事、軍手など)、救急用品
○その他 はかり、軽量カップ、おろし金
※上記持ち物は一例です。活動によって必要なものを選択してください。

【活動場所】

A広場	水道	20
	かまど	20
B広場	水道	13
	かまど	12
C広場	水道	12
	かまど	12
ファミリー広場	水道	26
	かまど	25

※車両乗り入れは、荷物の搬入・搬出の場合と緊急の場合に限ります。

※飯ごうの使い方、まきのわり方、火の燃やし方、片付け方は別紙参考資料があります。

【日没時間】(中旬)

4月	18:10	10月	17:00
5月	18:40	11月	16:30
6月	19:00	12月	16:30
7月	19:00	1月	16:50
8月	18:30	2月	17:20
9月	17:50	3月	17:50

※明るいうちに片付けましょう。

【役割】

<input type="checkbox"/> 指導者	<input type="checkbox"/> 各班
全体指示	班内指示
食事担当	食事係
物品担当	かまど係
保健、衛生	保健係
かまど	美化係

※必要に応じて、決めるとよいでしょう。

【幹旋品】

・モヤまき	300円	枝葉、たきつけ。
・コワまき	400円	飯ごうなど煮炊き用。
・焼き台用炭	1,200円	5キロ(焼き台3つつ)

【ゴミ】

ゴミは分別して処理をします。
生ゴミ、燃えるゴミ、資源ゴミ、燃えないゴミなど
(詳しくは別紙「片付け方」を参照してください)

【点検・返却】

- ・貸出物品について返却の前に点検します。
内容・・・①数量 ②洗い具合(コゲつきを取る。すすが手につかなくなるまで磨く。)
- ・使用した場所について点検をします。
内容・・・①流し・かまどの清掃 ②灰の処理 ③整理整頓

※詳しくは、別紙「片付け方」を参照してください。

【活動時の留意点】

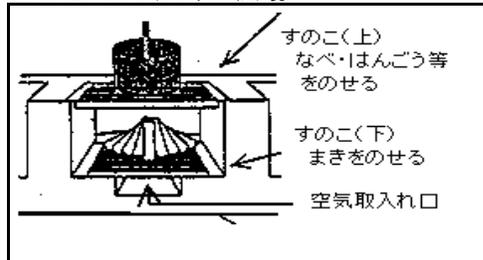
- ・食中毒予防のため冷蔵庫をご利用ください(複数の団体が使う場合、団体名を記入してください)。
- ・獣、カラス等が荒らすことがあるので、食材、ゴミの管理をしっかりしてください。
- ・当所のまきや炭を利用した場合、手をつけていない束は返品できます。
- ・ナタを使うときは、けがを防ぐために利き手の軍手ははずし、2枚とも逆の手にはめてください。
- ・キャンプサイト内で火を使う場合は、職員に相談してください。
- ・時間に余裕のない場合、はそりや釜で一括調理できます。
- ・材料の分配方法やかまどの位置などは事前に決めておくとよいでしょう。
- ・すのこを上げる場合、たおれないように注意してください(清掃時など)。
- ・雨天の場合は作る時間や片付けに時間がかかります。また食事をする場所も限られます。

【基本的な時間配分】3時間目安

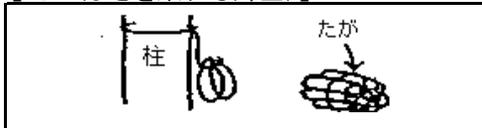
0	・集合 ・説明
30分	・用具の貸出、燃料材料配布 ・材料加工
60分	・かまどに着火 ・飯ごう、なべを火へ
90分	・食事完成 ・食事
120分	・片付け開始 ・火の始末
150分	・備品点検、返却
180分	炊事終了

【かまど】かまどのフタは、未使用時には閉じてください。

A・B・C・ファミリー広場



【たが(まきを束ねる針金)】



※詳しくは別紙「まきの割り方」を参照してください